

13

-東部-

いとう いさお
伊藤 勲

運送会社 勤務

| 応募のきっかけは？

大学では将来、教員になる勉強をしていましたが、大学4年の時に思わぬ出来事から他の方向を探すことになりました。誰かの支援や手助けになる仕事として、青年海外協力隊のような仕事はないかと探したところ、協力隊にたどり着きました。

| どんな活動をしたいと思っていましたか？

「どうせやるならできるだけ難しいところで活動しよう」と思い、人口が少なく、高齢化率が高く、地理的条件の厳しい離島の柱島を選びました。10年後や20年後に、もしかすると無人になるかもしれない島を何とかしたいと思いました。

隊員時代：イベント会場



| 着任してみて、想像と違っていたことはありましたか？

大学時代にフィールドワークで、島や中山間地域を訪れていた経験から覚悟はして、予想通りでした。挨拶に気を付け、慎重に活動を進めました。島で市街地の子どもたちが新しい体験をしたり、島民と交流ができないかと思い描いていました。

| 隊員時代の思い出を教えてください

約3000平米の耕作放棄地をひまわり畑に生まれ変わらせました。最初の半年間、草刈りがとても大変で、ひまわりの開花までに2年かかりました。

静かな島ですが、毎日、いろいろなことが

隊員時代：草刈り作業



起こります。例えば、「イノシシが捕まったから手伝って」など、何かが突然起こるのが日常でした。日々の出来事の全てに対応しなければならなかったのが、対応力は上がったと思います。

| 活動中のキーパーソンを挙げるとしたら？

柱島の皆さんには、企画に賛同していただいたり、できる限り参加もしてくださったり、本当に感謝しています。

| 現在、そしてこれからについて

周南市の企業に就職しました。自分を含めた地域全ての人が、「なんだか分からないけどワクワクする面白そうなこと」を仕掛けていけたら良いと思います。

| 協力隊を目指す人や後輩に伝えたいこと

やりたいことを一つに絞って進み続けると、頓挫した時に大変です。実際に、自分も大学4年の時、そして、協力隊の最終年にはコロナ禍となり、方向転換をすることになりました。セカンドプラン、サブプランも考えながら、動いたら良いと思います。

そして、卒業後の就職活動は意外と難しいですよ。履歴書に「協力隊」と書いて提出すると、「協力隊って何？」と聞かれることがありました。



隊員時代：柱島にて▲

いとう いさお
伊藤 勲さん

▶ 協力隊として

| 着任地 | 岩国市

| 活動期間 | 2018年8月～2021年3月

| 活動内容 | 漁業・農業及び地域活動グループの支援

▶ 現在の仕事

運送会社 勤務



ひまわり畑



伊藤さんのあゆみ

2018.08 ○ 協力隊着任

2018.09 ○ 大学卒業

2018.10 ○ 耕作放棄地の
草刈開始2020.03 ○ 耕作放棄地の
草刈終了

2020.05 ○ ひまわりの種まき

2020.07 ○ ひまわりの開花

2021.03 ○ 協力隊卒業

2022.03 ○ 就職